

横尾忠則の肉体派宣言展

2025年5月24日(土)～8月24日(日)

横尾の創作と肉体は密接に関わってきた。それは単に人体をモチーフにするだけではなく、理性や思考を手離し、自分自身の体の赴くままに筆をふるうという横尾の制作態度そのものにも現れている。本展では、「描く肉体」「描かれる肉体」「肉体を超えて」の3部構成により、いわゆる画家宣言以来、画業45年を迎えようとしている横尾の創造の世界に迫る。

Setouchi Art Museum Link
「瀬戸芸美術館連携」
プロジェクト



《3つの叫び》
2019年

復活! 横尾忠則の髑髏まつり

2025年9月13日(土)～12月28日(日)

生命力に満ち溢れた横尾忠則の作品に漂う「死」の影。骸骨や首吊りのロープのような暗示的な記号から、空襲で赤く染まった空、亡くなった同級生の写真など自身の記憶に由来するモチーフまで、様々な「死」のかたちが、鮮やかに力強く、観る者を挑発する。本展は2020年、コロナ禍により開幕直前で中止となった「横尾忠則の髑髏まつり」を再構成したものである。

Setouchi Art Museum Link
「瀬戸芸美術館連携」
プロジェクト



《死の舞踏》
2002-12年

大横尾辞苑 ～これであなたもヨコオ博士!?

2026年1月31日(土)～5月6日(水・振休)

展示空間を辞書・辞典に見立てた、親しみやすい入門編的な展覧会。ひらがな46文字、アルファベット26文字にそれぞれ対応した作品を、辞書風の分かりやすい解説文とともに楽しく鑑賞することで、横尾芸術に気軽に親しむ機会とする。



《アストラタウン》
2008年